

1 学校教育目標

郷土を愛し、未来を築く人間の育成

- ・健康な生徒（体）
- ・創造する生徒（知）
- ・実行する生徒（意）
- ・感動する生徒（徳・情）

2 重点教育目標

「互いに認め合い、学び合う生徒」の育成

【設定理由】

「互いに認め合い、学び合う生徒」の育成を今年度の重点教育目標とします。

生徒が他者を尊重する意識を積極的にもち、授業を通して互いに教え合い、学び合う環境を作り、知識・技能を得るだけでなく、思考力やコミュニケーション能力、協力する力も養うことに繋がります。

このような授業を通じて、教員は生徒一人一人の個性や学習スタイルを尊重し、共に成長する喜びを感じさせることもできると考えます。教科ごとの基礎基本的な知識・技能の習得はもちろん大切です。その先にある人間関係や社会性、自己肯定感を育むことが、これからの学びを深めるために重要だと確信しています。

教職員全員がこの目標に向けて一致団結し、生徒に対して指導力を発揮することが、よりよい学習集団の形成につながります。生徒同士が互いに認め合い、助け合うことができるような環境を作り出すことこそが、学力向上のみならず、心の成長を促し、よりよい学校文化を育んでいく基礎となります。

授業を通して「互いに認め合い、学び合う生徒」を育成することとは、学力向上にとどまらず、より深い学びと人間的成長を促進するために必要不可欠であると考えます。

3 経営理念

「人の良さ」を発見し、活かしていく態度・姿勢を持つことが重要である。生徒たちは、このような資質・能力を育みながら、中学校生活を過ごし、特に生徒同士が互いに認め、高め合いながら学習活動に意欲的に取り組むことが学力向上につながり、そして、より良い学習集団形成の基礎になると考える。

保護者・地域と連携し、学校の「組織力」の向上に努め、生徒のより良い成長のための教育活動の展開を図っていきたい。このような経営理念のもと、学校経営を推進する。

- ◆生徒にとって・・・学びたくなる学校
- ◆保護者・地域にとって・・・信頼できる学校
- ◆職員にとって・・・「働きやすさ」と「働きがい」のある学校

4 学校における働き方改革の促進

- ①業務改善と定時退勤の促進 ②生徒と向き合う時間の確保 ③教師が学び合う時間の確保

- | | |
|-------------|---|
| 1) 【基本的な方針】 | 「学校における働き方改革の目的は、『教員のこれまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や創造性を高め、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うことができるようになること』である。」 |
| 2) 【目指す姿】 | 「教員一人一人が、『変わってきた』と実感できる働き方の推進」 |

学校における働き方改革 北海道アクション・プラン（第3期）

5 「ウェルビーイング」の向上

「身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含む概念。（第4期教育振興基本計画より）

～教員のウェルビーイングを高める主な要素～

〔学校の仕事が楽しい〕〔心身が健康である〕〔生徒との信頼関係〕〔子供の成長を実感〕
〔教育に意欲を感じる〕〔職場の居心地が良い〕〔保護者や地域とのつながり〕

□ 経営の重点 （8の八雲中：教職員に意識してもらいたいこと）

（1）教育課程 「生き抜く力の育成の八雲中」

- ① カリキュラムマネジメントの充実 ② 読解力向上の視点からの学力向上推進

（2）生徒指導 「相互信頼の八雲中」

- ① 率先垂範による信頼関係の構築 ② いじめの未然防止と早期解決への取組

（3）組織運営 「チーム力の八雲中」

- ① 心理的安全性 ② 教職員間の対話と協働 ③ 再整理・再検討による校務運営

（4）家庭・地域・校区小学校「CS・連携の八雲中」

- ① 9年間を見通した小中連携の推進 ② 八雲小・浜松小との一貫教育の推進

（5）研修活動 「授業改善（読解力・ICT活用）の八雲中」

- ① 研修による教職員の授業力向上 ② 読解力・ICTによる授業改善

（6）教育環境 「さわやかイメージの八雲中」

- ① 挨拶の強化と率先垂範 ② 環境整備と掲示物の創意工夫

（7）危機管理体制 「安全優先の八雲中」

- ① 危機管理体制の強化と防災教育の推進 ② コンプライアンス意識の向上

（8）不登校生徒の支援体制の強化 「連携・協働の八雲中」

- ① 教育相談、アセスメントの充実 ② 学びの場の確保 ③ スクールカウンセラーの活用

□ 指導の重点 （10の徹底：生徒に指導してもらいたいこと）

（1）教育課程 「具現化の徹底」

- ① 個別最適な学びと協働的な学びの充実
- ② 重点教育目標、数値目標の達成

（2）学習指導 「学力向上へ向けての徹底」

- ① 意欲的な学びと家庭学習等の質の向上
- ② 読解力向上の取組の推進

（3）道徳教育 「豊かな心の徹底」

- ① 郷土愛といじめの内容項目の重点化
- ② 道徳的实践力と思いやりの心の育成

（4）特別活動 「実践力の徹底」

- ① 学校行事・学級活動・生徒会活動の工夫
- ② 社会的・奉仕的な体験活動の推進

（5）総合的な学習の時間 「横断的視点の徹底」

- ① 地域人材・外部人材の積極的な活用
- ② 端末を活用した探究学習の実践

（6）生徒指導 「良さの発見と尊重の徹底」

- ① 基本的生活習慣の確立と良さを発見し尊重する態度の育成
- ② 不登校、いじめへの支援・指導体制の強化と規範意識の育成
- ③ アセスメントに基づく個に応じた具体的な支援の確立

（7）進路指導 「自己実現の徹底」

- ① 個に応じた進路選択への支援
- ② キャリアパスポートの実践

（8）健康・安全指導 「自己管理の徹底」

- ① 防災教育と危機管理への指導
- ② 性教育の充実・薬物乱用防止等の指導

（9）特別支援教育 「個別指導の徹底」

- ① 個に応じた指導計画と個別支援計画の活用
- ② 関係機関との連携による支援

（10）部活動 「体力向上とマナーの徹底」

- ① 地域移行に向けた協力体制の推進
- ② マナーとルールの指導徹底

6 数値目標

学 力	： 全国学力学習状況調査 全教科 全国平均（標準化得点 100）
体 力	： 全国体力運動能力調査 体力合計点 全国平均（男女共 50）
行 動	： 自分には、よいところがあると思いますか 90%以上
	1日の学習時間が30分未満、または、しない 15%以下
	いじめは、どんな理由があってもいけないことである 100%